

東京都写真美術館展示会スケジュール

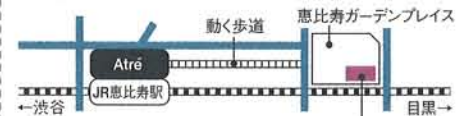
SCHEDULE

	7月	8月	9月	10月	11月
3F 展示室	ROCK'N ROLL EYE The photography of MickRock ミック・ロック展 7月18日(金)～ 8月28日(木) 		JPA展 9月2日(火)～9月15日(月・祝) 	写真新世紀 10月31日(金)～11月27日(木)	
2F 展示室	前人未到の旅路を行く 白川義員写真展 アルプスから世界百名山へ 7月29日(火)～9月3日(水) 		日本の新進作家展 9月9日(火)～ 10月5日(日) 	江戸開府400年記念事業 「土(さむらい)/日本のダンディズム」展 10月12日(日)～11月24日(月・祝) 	
1F ホール	「ワー!マイキー2003」 7月19日(土)～ 8月24日(日) 		「戦場のフォトグラファー」 9月6日(土)～ 10月中旬 	「延安の娘」 11月11日(火)～ 12月11日(木) ※予定	
B1F 映像展示室	グローバルメディア2003 7月19日(土)～9月15日(月・祝) 		江戸開府400年記念事業 江戸の写し絵-幻影のメディアテクノロジー 9月21日(日)～10月19日(日) 		

※スケジュールは予告なく変更される場合があります。

ご利用案内

- 休館日：毎週月曜日
(休館日が祝日または振替休日の場合、その翌日)
- 開館時間：10:00～18:00(木・金は20:00まで)
入館は閉館の30分前まで。
- ★全館セット割引チケットの販売
お得な割引料金で展示会をご覧いただけるチケットを販売しております。
詳しくはチケット売り場でおたずねください。
- 9/15(月・祝)敬老の日は、65歳以上無料(映画を除く)
- 10/1(水)都民の日は、入場無料(映画を除く)



<http://www.syabi.com>
 Tel.03-3280-0099 Fax.03-3280-0033
 〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3
 恵比寿ガーデンプレイス内
 JR恵比寿駅東口より徒歩約7分※当館には専用駐車場はありません。恵比寿ガーデンプレイスの駐車場を御利用ください。



TOKYO METROPOLITAN MUSEUM OF PHOTOGRAPHY NEWS MAGAZINE

eyes 2003 Vol.39
 東京都写真美術館ニュース[アイズ]

2003年9月9日(火)～10月5日(日)

友の会
無料

三越カード
割引

アトレカード
割引

日本の新進作家展

幸福論

On Happiness;
Contemporary Japanese Photography

蛭川実花 / 三田村光土里 / 小松敏宏

■一般500(400)円 ■学生400(320)円

■中高生・65歳以上250(200)円

()は20名以上の団体および上記カード会員割引料金

※小学生以下および障害をお持ちの方とその介護者は無料

※第3水曜日は65歳以上無料、東京都写真美術館友の会会員無料

■主催：東京都 / 東京都写真美術館

■協力：富士写真フイルム / 富士ゼロックス

シグマラボ / プロラボクリエイト東京

サッポロビール



芸術文化振興基金助成事業

[schedule](#) >> 詳細ホームページ

<http://www.syabi.com/schedule/details/shinshin.html>

昨年引き続き、第2回目の開催となる「日本の新進作家展」
今年も、注目の新進・気鋭作家3人によるグループ展を開催します

東京都写真美術館では平成7年(1995年)の総合開館以来、「写真表現の可能性に挑戦する創造的精神を支援し、将来性のある作家を発掘し、新しい創造活動の展開の場とする」ことを美術館の基本的性格として掲げ、積極的に現代写真の紹介に取り組んでまいりました。

昨年には、新進・気鋭の作家によるグループ展「日本の新進作家一風景論」を開催し、好評を得ました。こうした試みは一過性のイベントに終わら

せることなく、今後も定期的に開催してまいります。

本年度はその第2回目として、蛭川実花・三田村光土里・小松敏宏の3人の作家による『日本の新進作家一幸福論』を開催いたします。今回は、作家のより精神的な内的世界を探るべく、写真作品のみならず、ヴィジュアル・アートも含めたマルチプルな展示を展開します。3人の個性あふれる『幸福論』は、私たち自身の『幸福論』を考える、小さなきっかけとチャレンジになることでしょう。

しあわせのかたち

人間は生まれたときからそれぞれの生涯に応じた量の記憶を抱え、日々それを失いつつ、また、更新しながら生きています。そんな私たちに響く「幸福(しあわせ)」という言葉は、曖昧ながらも温かく、優しく、時に甘やかなイメージを与える一方で、すでに失われてしまった幾つかのものを懐かしく思い出させます。幸福(しあわせ)について考えるとき、ふと立ち止まって、過去と未来を思い出してしまうのは、そんな理由があるからかもしれません。

「日本の新進作家 幸福論」関連ワークショップ

■日程：9月13日(土)・14日(日)・15日(月・祝)

Work Shop >> ※詳しくはHPにてお知らせします。

<http://www.syabi.com/workshop.html>

「しあわせアルバム」制作プロジェクト

あなたが幸せを感じるのとはどんなとき？
1枚の写真に収めたあなたの「しあわせ」を募集します。
新進作家展「幸福論」に関連し、一般より写真を公募し、「しあわせアルバム」を制作します。詳細はホームページで公開中です。<http://www.syabi.com>

★バーチャル展示室を作ろう！(組立方)

1. ページ中央の…… ミシン目だけを切り抜いてください。
※ミシン目以外が裂けないように気をつける

2. ----- は谷折り。

3. ----- は山折り。

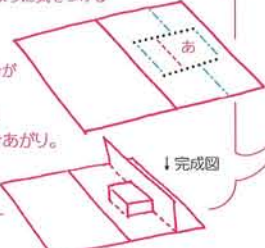
※テーブルの表面(あ)部分が折れないように注意

4. 完成図のように起こすと

バーチャル展示室のできあがり。

※3ページも同じ手順で

作ることができます。



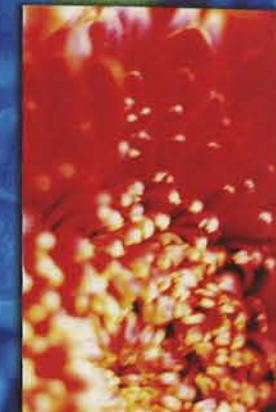
II 蛭川実花 / アシッド・ブルーム

自分が植物になったような気分になる時、
花にとまる小さな昆虫のような気分になった時、
そんな時にシャッターをきった。

意識がはっきりしている時に撮った花は、
ただただ美しいだけで、
花以上のなにかには、決してならなかった。

花を撮るという行為は、私にとって、
花以上のなにかになること。

良い写真が撮れる時、私は必ず、
この世とあの世の境目のような、
無意識な宙ぶらりんなどところにいる。



Photographer
蛭川実花 / Mika Ninagawa

1972年 東京生まれ。多摩美術大学在学中より様々な公募展に応募、数多くの賞を受賞。2001年には「木村伊兵衛写真賞」を受賞する。写真集や展覧会での作品発表は勿論、様々なファッション誌や、CDジャケット、広告を中心に活動。<http://ninamika.com>



01 MIKA NINAGAWA Q&A

Q1 好きな場所はどこ？
あったかい所

Q2 兄弟姉妹の構成
妹が一人います

Q3 よく遊ぶ場所
家

Q4 宝物を教えてください
才能

Q5 はじめて写真を撮ったのはいつの時ですか
小学6年生

Q6 最近、しあわせだなあと感じたことは？
チャーリーズ エンジェルを撮影したこと

Q7 あなたにとって幸福とはなに？
毎日楽しく！





「Bayer」
C-type print, acrylic mount,
Midori Mitamura, 2002
ed.25



三田村光土里 /
Midori Mitamura

1964年、愛知県生まれ。
94年現代写真研究所基礎
科修了。私的な写真に種々
な素材を組み合わせ、「記
録と記憶」という、確かなよ
うで実は危うい生の底もテ
ーマに、過去と現在、現実と
非現実が複雑に交差する
インスタレーションを創作し
続けている。ドイツ、オーストリア
スウェーデンをはじめ、国内
外で個展グループ展多数。



「冬の風の強い日の丘の上、午後2時」
C-type print, acrylic mount,
Midori Mitamura, 2001
ed.25

■ 三田村光土里

グリーン・オン・ザ・マウンテン

人生の中で、幸せだと思える時間がどんなに短くてもどんなに長くても、大きな時間の流れの中では、やはり一瞬の輝きに過ぎない。

しかしたとえ一瞬の幸せでも、それが強い光として記憶の中で輝いていれば、幸せな人生だったと最期に感じられるのではないだろうか。

そして肉体を失うと同時に時空を失ったその一瞬の記憶は、別の次元でなお、永遠の記憶として輝き続けているのかもしれない。

02

MIDORI MITAMURA

Q&A

- Q1 あなたの好きな場所はどこ?
非常階段
- Q2 兄弟姉妹の構成
11歳年上の兄と8歳年上の姉

- Q3 好きな写真家
ドイツの友人で Wolfgang Zurborn
- Q4 自分の部屋はどんな感じですか
色気、こだわり、全然無し。実用オンリー
- Q5 あなたにとって幸福とはなに?
死ぬ時に、臉の裏側を照らす、輝いていた
時間の記憶が一瞬でもあったなら、人生は
幸せだったと思えるような気がする。

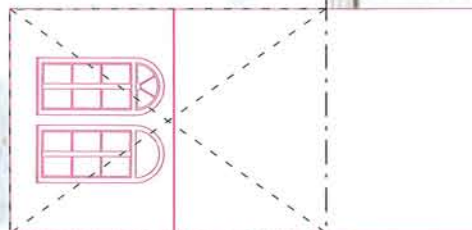
※このページはイメージです。実際の展示とは異なります。 使用図版 ©Midori Mitamura
*「冬の風の強い日の丘の上、午後2時」C-type print, acrylic mount,
Midori Mitamura, 2001 ed.25

■ 小松敏宏

イン・プレイス/アウト・オブ・プレイス

私の作品は、自らが出会った構築された空間と、そこに住み、仕事をする人々、そして近隣の環境との関係についてである。私は1994年にドイツに渡り、その後、オランダとアメリカ合衆国に在住する。そして現在私は京都に住んでいる。

私の探究方法は、各国の都市で出会った個々の建築的ケースに応じたサイトスペンフィックな作品を制作して建築的特異性を調査し、場所のアイデンティティーを定義することである。



本誌付録の「Atefer217」が完成したら、-----を谷折りで、-----部分に置いてみて。

- Q1 あなたの好きな場所はどこ?
大徳寺の境内
- Q2 特技はありますか
とても長いスライドレクチャー
- Q3 兄弟姉妹の構成
弟が一人、妹が一人
- Q4 自分の部屋はどんな感じですが
白い部屋にブルーの冷蔵庫とオレンジのソファがある
- Q5 あなたにとって幸福とはなに?
それは作品の中にあります

03

TOSHIHIRO KOMATSU

Q&A

小松敏宏 / Toshihiro Komatsu

1966年静岡県生まれ。93年東京芸術大学大学院美術研究科修了後、アムステルダムライクシアカデミーに於いてフェローアーティストとして制作。その後渡米し、マサチューセッツ工科大学大学院建築学部にて理学修士号取得(M.S.Vis.S.)。主な展覧会はP.S.1コンテンポラリーアートセンター、クイーンズ美術館など。

※このページはイメージです。実際の展示とは異なります。 使用図版 © Toshihiro Komatsu



2F | 展示室
Exhibition Gallery

2003年10月12日(日)～11月24日(月・振)

友の会
無料

三越カード
割引

アトレカード
割引



江戸開府400年記念事業
写真と絵画の展覧会
土～さむらい～
SAMURAI
—日本のダンディズム—

schedule >> 詳細ホームページ
<http://www.syabi.com/schedule.html>

- 一般500(400)円 ■学生400(320)円
- 中高生・65歳以上250(200)円
- ()は20名以上の団体および上記カード会員割引料金
- ※小学生以下および障害をお持ちの方とその介護者は無料
- ※第3水曜日は65歳以上無料、東京都写真美術館友の会会員無料

- 主催：東京都/東京都写真美術館/読売新聞東京本社/美術館連絡協議会
- 協賛：花王株式会社/財団法人地域創造
- 後援：江戸開府400年事業推進協議会

江戸開府400年を記念して、写真のみならず、様々なジャンルの作品に表現された土(さむらい)を見わたす「写真と絵画の展覧会 土(さむらい)～日本のダンディズム～」を開催いたします。

1603年(慶長八年)に始まり土(さむらい)が繁栄の頂点を極めた江戸時代は、憧憬と敬愛によって、多くの偉人や歴史上の人物、あるいは歴史そのものとして、土(さむらい)がその勇壮な姿を画像化された時代でした。



© スフィンクスの前の遣欧使節一行(第二回遣欧使節団) / 三宅立雄氏 蔵

誇り高く、憧れの存在であった土(さむらい)。その姿は海外の人にはどう映っていたのでしょうか…。

土(さむらい)を初めて写真に収めたのは、1854年(安政元年)ペリー来航に同行したカメラマンでした。本展では、このような海外からの作品のほか、土(さむらい)をモチーフとして制作されたダゲレオタイプやアンプロ・タイプなど、写真初期のオリジナル・ピース、日本絵画、版画、油絵などさまざまな作品を通して表現された土(さむらい)のダンディズムを紹介します。

土～さむらい～展関連 幕末写真ワークショップ

幕末・日本に写真が渡来した頃の技法を体験

■日程：10月25日(土)・26日(日) / 11月15日(土)・16日(日)

Work Shop >> ※詳細は決定次第HPにてお知らせします。 <http://www.syabi.com/workshop.html>

2F | 展示室
Exhibition Gallery

2003年7月29日(火)～9月3日(水)

友の会
割引

三越カード
割引

アトレカード
割引

前人未到の旅路をゆく
白川義員写真展
—アルプスから世界百名山へ—

schedule >> 詳細ホームページ
<http://www.syabi.com/schedule.html>

- 一般600(480)円 ■学生500(400)円
- 中高生・65歳以上300(240)円
- ()は20名以上の団体および上記カード会員割引料金
- ※小学生以下および障害をお持ちの方とその介護者は無料
- ※第3水曜日は65歳以上無料

- 主催：東京都写真美術館/毎日新聞社
- 後援：NHKプロモーション
- 協賛：コニカ/凸版印刷
- 協力：小学館/フレームマン/サッポロビール

世界的写真家と評された白川義員氏が自然に対する畏敬の念と地球環境の重要性を訴える個展を開催

世界的写真家で、山岳写真家としても輝かしい実績を残す白川義員は、地球がもつ美や神秘、荘厳さを追求した作品をこれまでも数々残してきました。地球環境が重要視されている現代。「地球再発見による人間性回復」を訴え続ける白川の作品には、レンズを通して未来への祈りを感じさせられます。

その白川が世界百名山を誓い、「世界百名山プロジェクト」を開始したのは1996年のこと。それから6年間、世紀を超えた前人未到の偉業は、多くの苦難を乗り越え、昨年、南極と27か国の127の名山をカメラに収めました。彼が挑んだ名山はヒラリー脚をはじめ世界の著名な岳人11名による百名山選考委員会で選ばぬかれた神々しくも、荘厳で秀麗な名峰ばかり。気高く、壮大なスケールをもつこれらの山々は、私たちの目の前に広がり、その気迫に圧倒され、魂が震える思いがします。まさしく山岳写真の集大成ともいえる作品の誕生でしょう。本展では、その「世界百名山」に当館の収蔵作品を加え、白川作品の壮大で崇高な世界へとご案内いたします。



© 白川義員「アメリカ大陸」より「デス・ヴァレの砂丘」>1991-73年



© 白川義員「マチャプチャリ東壁」1968-70年「ヒマラヤ」より

白川義員写真展 作品解説・サイン会開催

■日程：8月3日(日)・10日(日)・17日(日)・24日(日)・31日(日)

■時間：各日午後2時より

■受付：2階展示室前にて各開催日の朝10時より(各日先着100名様)

<作品解説> 白川義員氏による作品解説を行います。※観覧券をお持ちの方はどなたでもご参加いただけます。

<サイン会> 作品解説終了後、サイン会を開催いたします。本展図録・写真集を当日会場にてお買い上げの方、毎回先着100名様。

●展覧会図録「世界百名山」図録 ¥2,000・(税込)を刊行いたします。

前人未到の旅路をゆく
白川義員写真展
—アルプスから世界百名山へ—

地球は何億光年という悠久無限の宇宙にあって、芥子粒のごとき存在でしかない。それはたかが知れた一点の命だ。全人類はこの一点の命である宇宙船、つまり運命共同体に乗り合わせている事実を心底認識したら、民族紛争や国境紛争や戦争そのものが馬鹿らしくなりはしないか、そこまで思いが到るほどの写真が撮れないか——。

それが、私のいう「地球再発見」の第一の意味がある。(略)私は大自然を撮影して人々が宗教心を持つに到るような写真が撮れないか、人々が精神革命に到るほどの写真が撮れないか、一口でいうならばこれが私の“地球再発見による人間性の回復へ”の理論である。

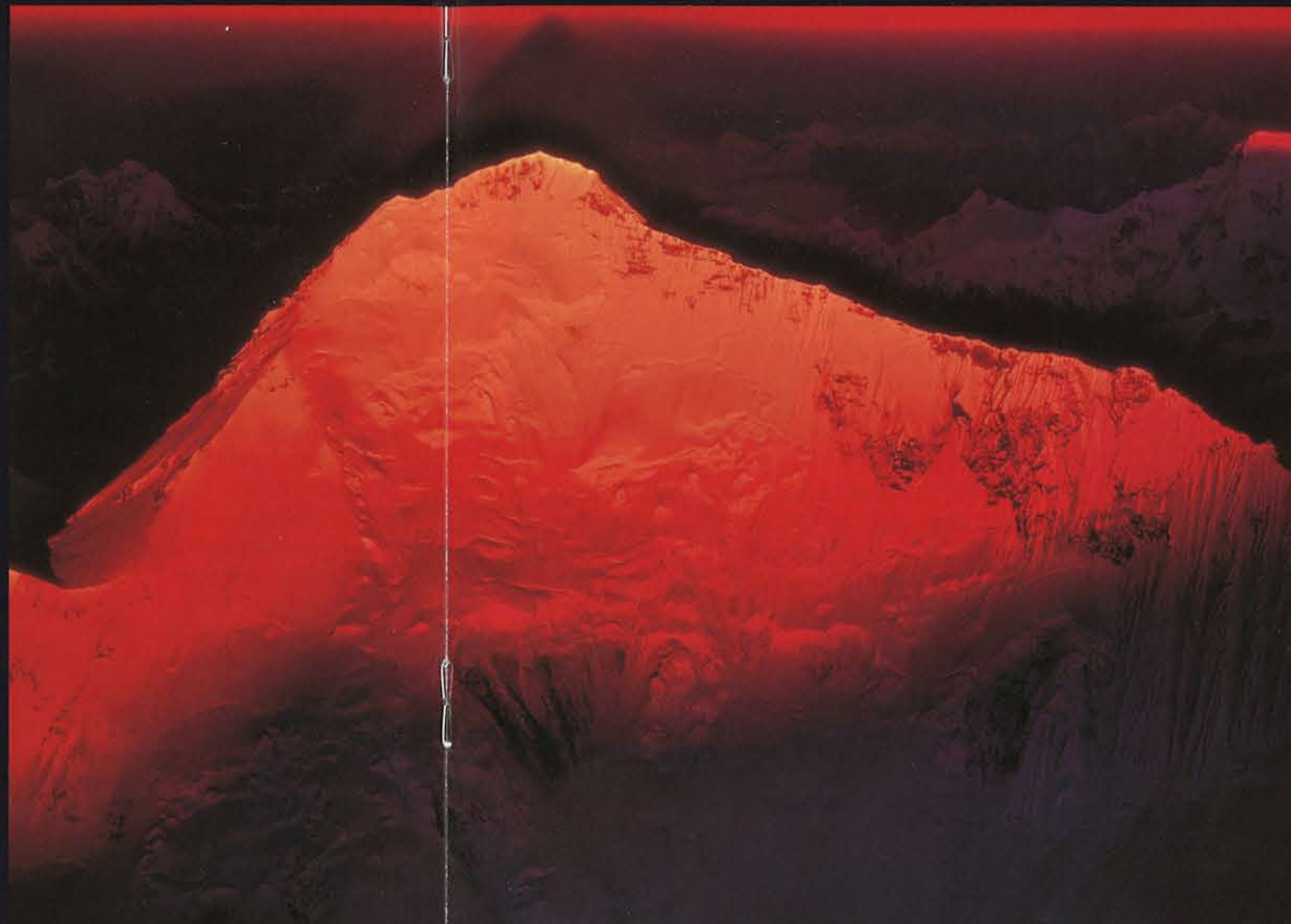
白川義員 私の仕事
「アルプス」から「世界名山」へより

プロフィール

1935年、愛媛県生まれ。日本大学芸術学部写真学科卒業後、ニッポン放送、フジテレビを経て、1962年よりフリー写真家となる。1972年作品集『ヒマラヤ』（小学館刊）により第13回毎日芸術賞、第22回芸術選奨文部大臣賞、1981年全米写真協会（ASMP）最高写真家賞など数々の賞に輝く。以後137カ国を撮影取材し、世界的に有名な山岳写真家として知られる。

📄 展覧会詳細は6ページ

Traveling in No One's Footsteps
The Shirakawa Yoshikazu Exhibition:
From the Alps to the World's 100 Greatest Mountains



© 白川義員「世界百名山」より<サガルマータ東壁（エベレスト、チョモランマ）>1997年

3F | 展示室
Exhibition Gallery

2003年7月18日(金)～8月28日(木)

友の会
割引

三越カード
割引

アトレカード
割引

— [ミック・ロック写真展] —
ROCK'N'ROLL EYE
The photography of Mick Rock

schedule >> 詳細ホームページ
<http://www.syabi.com/schedule.html>

■一般1,000(900)円 ■学生800(600)円

()は20名以上の団体および上記カード会員割引料金
※小学生以下および障害をお持ちの方とその介護者は無料
※第3水曜日は65歳以上無料

■主催:朝日新聞 ■共催:東京都写真美術館
■後援:TOKYO FM ■後援:ジャガー・ジャパン
■技術協力:キヤノン販売株式会社
■企画協力:プリティッシュカウンスル
■協力:JR東日本/東芝EMI株式会社
■企画制作: conversation

ロックが最も輝いていた時代、伝説のヒーロー達を誰よりも輝かせたミック・ロック。
そのスターたちのバックステージが今、ここに蘇ります。

シド・バレット、デヴィット・ボウイ、イギー・ポップ、クイーン…etc。60年代の終わりから80年代にかけ、圧倒的な存在感を放ったロック・スター達。そんな彼らの才能を凝視し、記録し続けた写真家がミック・ロックです。本展では、ロックが最もセンセーショナルでグラマラスな輝きを放っていた時代の空気を再現。当時の雰囲気をダイレクトに体感できる空間です。グラム・ロックやニュー・ウェーブ等のムーブメントがアートやファッション、そしてライフスタイルなどに

圧倒的な影響を与えてきた時代。その短くも強烈な輝きに満ちていた20世紀の一時を、ミックの目を通じて振り返ってみませんか?

オリジナルプリントはもとより、ビデオとステージをイメージしたライティング・ワーク、疾走感のあるタイポグラフィなどを効果的に駆使した会場構成です。煌びやかなステージに立つミュージシャンたちの素顔を覗いて下さい。

写真家ミック・ロックがとらえた
—— ロックスターたちの光と影とその時代。 ——



© Mick Rock [Freddie Mercury] 1974 © Mick Rock [Queen] 1974 © Mick Rock [Iggy Pop] 1972

◎お問い合わせ: conversation / 03-5280-9996

3F | 展示室
Exhibition Gallery

2003年9月20日(火)～10月26日(日)

上田義彦 作品展 1982-2002
Yoshihiko Ueda (仮称)

■主催: 上田義彦作品展実行委員会
■共催: 東京都写真美術館



◎上田義彦「Quinault」1974

80年代、ファッション写真で衝撃的なデビューを果たした上田義彦は、広告の仕事にとどまることなく、森・舞踏家・花など多彩な対象を被写体として撮影に取り組み、数々の作品を発表してきました。最近では雑誌の連載を機に始めた日本文化人のモノクローム・ポートレート、インクジェットプリントによる撮り下ろし『海Blue』、日本の伝統様式美とモダンの

混合を撮り下げた『和』など新しいテーマに取り組んでいます。

本展ではそんな上田が撮り続けた約20年間の作品を一挙公開。形態にとられない作品の全貌をたどります。

◎お問い合わせ: マトリックス / 03-5414-2235

3F | 展示室
Exhibition Gallery

2003年
9月2日(土)～9月15日(月・祝)

第14回JPA展「地球はいま・・・」

■入場無料 ■主催: 日本写真作家協会 ■協力: 東京都写真美術館

過去最高の246名の出展者による第14回JPA展。
今回は協会初の公募展も同時開催されます。

◎お問い合わせ: 日本写真作家協会 / 03-3535-6251

Column
写真でトーク。

02

「写真で結ばれた縁」

あれは留学生時代、慣れない異国生活で戸惑っていた頃のことだから、もう半世紀近く昔のことになる。ソルボンヌの掲示板に、学生相手の教会巡りバス旅行の案内があったので、早速申し込んだ。
参加者は10人あまりの小ぢんまりした

もので、私以外はフランス人ばかりである。驚いたことに、そのなかでカメラを持っていたのは私だけだった。美術史専攻であったので私は無理をして、35mm用と6×6用の2台も新築していたのである。
言葉もまだまならない私にとって、この2台の最新鋭日本製カメラは、フランス人仲間との親交を深めるのに大いに役立った。

それから30年ほど後、たまたまある展覧会を見るためにポーヴェの美術館を訪れたら、館長がその時の仲間の一人で、あの旅行の写真は今でもとってあると言っていて、大いに歓迎してくれた。私は、写真のとり持つ縁の有難さをつくづく感じたのである。

美術評論家・東京都写真美術館企画顧問委員
高階秀爾

2003年7月19日(土)～9月15日(月・祝)

友の会
無料

三越カード
割引

アトレカード
割引

GLOBAL MEDIA 2003
グローバルメディア2003

■主催：東京都/東京都写真美術館 ■企画協力：NHKエンタープライズ21
■後援：アルスエレクトロニカ・センター/CG-ARTS協会/日本バーチャルリアリティ学会
■協力：マクロメディア株式会社/サミー株式会社/日本ヒューレット・パッカド株式会社

schedule >>> 詳細ホームページ
<http://www.syabi.com/schedule.html>

7月19日～9月8日までの料金

■一般250(200)円 ■学生200(160)円
■中高生・65歳以上120(100)円

9月9日より2F展示室と共通料金

■一般500(400)円 ■学生400(320)円
■中高生・65歳以上250(200)円

()は20名以上の団体および上記カード会員割引料金
※小学生以下および障害をお持ちの方とその介護者は無料
※第3水曜日は65歳以上無料、東京都写真美術館友の会会員無料

2003年9月21日(日)～10月19日(日)

友の会
無料

三越カード
割引

アトレカード
割引



江戸開府400年記念事業
江戸の写し絵
幻影のメディア・テクノロジー

schedule >>> 詳細ホームページ
<http://www.syabi.com/schedule.html>

■一般500(400)円 ■学生400(320)円

■中高生・65歳以上250(200)円
()は20名以上の団体および上記カード会員割引料金

※小学生以下および障害をお持ちの方とその介護者は無料
※第3水曜日は65歳以上無料、東京都写真美術館友の会会員無料

■主催：東京都/東京都写真美術館・江戸開府400年記念事業
■企画協力：NHKエンタープライズ21
■協力：東京大学大学院情報学環・学際情報学府 原島・苗村研究室/
早稲田大学 草原研究室/劇団みんわ座 ほか



昨年に続き、NHKエンタープライズ21の企画協力を得て、国内外で活躍する日本人作家や海外の映像メディアフェスティバルを紹介するアニュアル展「グローバルメディア2003」を開催します。本展は、グローバルな活動領域で独創的な表現を発信する日本のアーティストや国際ユニット、活躍の著しい海外作家を特集し、新しい表現の層を発掘しようという試みです。30周年を迎えるシーグラフやアルスエレクトロニカ・フェスティバルを中心に、入賞作家のインスタレーションを展示・上映します。ARS ELECTRONICA2003準グランプリに輝く明和電機の「ツクバ・シリーズ」や新作「ジホッチ」、同じく山村浩二「頭山」(仏アヌシー賞グランプリ、米アカデミー賞候補)、最新のデジタルエフェクト作品や河口洋一郎「Growth Model」(SIGGRAPH'83で発表)再現などのアーカイブ的な作品群が、Web作品、記録映像や展示室内でのトーク(協力=マクロメディア株式会社ほか)とあわせて紹介されます。



ARS ELECTRONICA2003より 明和電機「ツクバ・シリーズ」(準グランプリ)
※写真は製品デモンストレーション風景 ©吉本興業/明和電機 photo:三橋純

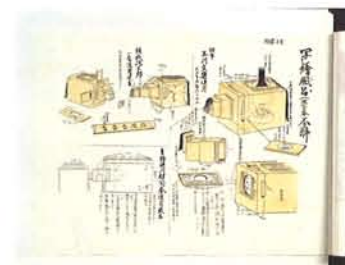


ARS ELECTRONICA2003より
山村浩二「頭山」(準グランプリ)
© Koji Yamamura/Y.Animation

CGの国際大会SIGGRAPHと並ぶメディアアートの祭典、ARS ELECTRONICA 2003の受賞者が発表されました(Ars Electronica ホームページ <http://www.aec.at/en/prix/index.asp>)。当館出品作家の明和電機(2002年「映像体験ミュージアム」展)と、同じく当館出品作家の山村浩二氏(2003年「絵コンテの宇宙」展・米アカデミー賞短編アニメーション部門ノミネート、仏アヌシー賞グランプリ)がみごと準グランプリに輝きました。

同フェスティバルは、過去に富田勲、河口洋一郎、岩井俊雄+坂本龍一、藤幡正樹ら日本のメディアアーティストが多数受賞しており、25周年を来年に控え、ますます世界的に権威ある祭典として成長を続けています。

今年は、各国からの審査員とともに、写真美術館の学芸員もインタラクティブアート部門の審査に携わり、世界をリードする日本のメディア芸術の底力をアピールしてまいりました。



日本・西洋の幻燈機/種板 東京都写真美術館蔵



「江戸開府400年記念事業」の一環として、映像工夫館展「江戸の写し絵」を開催します。光と影から生まれた日本の「映像メディア」文化は、海外でも高く評価され、隆盛を見せています。本展は、さまざまな作品・資料を、江戸の日常生活から東京の都市生活にいたる私たちの映像体験(写し絵/影絵)として紹介し、その造形的な面白さ、文化としての広がりを感じる試みです。日本・海外の幻燈・影絵など歴史的映像装置、伊藤有吉、森野和馬、T.ヴァリツキーによるアニメーションや印象的なシルエットCG作品、minim++の映像メディア作品や体験型インスタレーションなどを通して、私たちの日常の中にある「幻影のメディア」を特集します。

Magic Shadows
— Light and Shadow of Edo/Tokyo



minim++/y.kakehi「at (case sandbox)」インスタレーション風景



T.ヴァリツキー「漁師とその妻」© T.Woliczky & A.Szepesi,2000

江戸の写し絵展 関連ワークショップ
講師：山形文雄(劇団みんわ座)・
minim++(近森基・久納鏡子) ほか

■日程：9月27日(土)・28日(日)

Work Shop >>> ※詳細は決定次第HPにてお知らせします。
<http://www.syabi.com/workshop.html>

東京都写真美術館で観る映画シリーズ

当館では「写真美術館で観る映画シリーズ」と題し、
選りすぐりの作品を上映しています。美しい映像と心にしみる感動をお楽しみください。

シリーズ
Vol.5

2002年アカデミー賞最優秀ドキュメンタリー賞ノミネート作品
A film by Christian Frei

戦場のフォトグラファー
ジェームズ・ナクトウェイの世界

■上映スケジュール/9月6日(土)~10月17日(水)
■休映日/月曜日(祝日の場合は翌日)
■上映時間/10:20/12:30/14:40/16:50/19:00
■一般1,800円 ■学生1,500円
■中学生以下・60歳以上1,000円

孤高のフォト・ジャーナリスト、ジェームズ・ナクトウェイ。
最も勇敢で最高の戦争写真家と評された彼は、真
実を目の前にした時に、いったい何を考えていたの
でしょう。ジェームズがどんな状況でシャッターを
切っていたのか、この世の地獄を見てきた男の胸
に去来するものは何だったのか…。
全ての答えはこの映画の中にあります。

■2001年/スイス/96分
■監督・制作・編集:クリスチャン・フレイ
■写真マイクロカム撮影:ジェームズ・ナクトウェイ
◎お問い合わせ:詳細:メディア・スーツ/03-5428-1079



歴史を塗りかえた報道写真の傑作は
いかにして撮られたか?

夏休み
特別上映



ワー!マイキー2003

昨年、大好評だったマネキン一家が今年もやってきます。『ワー!マイキー!』は人
気TVシリーズ「オー!マイキー!」の劇場用特別編。マイキー少年をはじめとするワー
コン・ファミリーがシュールでオシャレなコメディを繰り広げます。

■上映スケジュール/7月19日(土)~8月24日(日) ■休映日/月曜日(祝日の場合は翌日)
■上映時間/10:30/12:00/13:30/15:00/16:30/18:00/19:30
■一般(高校生以上)1,200円(前売1,000円)
■中学生以下・60歳以上800円(前売700円)
■2003年/日本/60分 ■監督:石橋義正 ■詳細ホームページhttp://www.vpn-tv.net/
◎お問い合わせ:エス・エス・エム/03-3582-5359

Work Shop & Supporter Leaflet

/ワークショップ&友の会 リーフレット



2003(秋期) ワークショップ
インフォメーション
ワークショップ詳細・申込方法な
どを紹介したリーフレット

Work Shop >>

http://www.syabi.com/workshop/
workshop.html

友の会インフォメーション
ご入会の手続き、特典などをご紹
介したリーフレット

Supporter >>

http://www.syabi.com/supporter/
supporter.html



◎お問い合わせ:
ミュージアムショップ/
直通03-3280-3279

写真と映像に関する書籍やグッズを
揃えたミュージアムショップが1階に
設けられています。当館で開催され
た展覧会図録や写真集などの書籍、
国内外の美術館で制作されたグッズ、
さらには当館のオリジナル・ポストカ
ードやステーションナリーなども販売し
ています。

Museum Shop Pickup

店長のオススメ~ポストカード~

ミュージアムショップでは「日本の新進作
家展 幸福論」開催にあわせた商品を取り
揃えております。特に蛸川実花の色鮮や
かな大判ポストカードは大好評で暑中見
舞いにもぴったり!展覧会に合わせて新柄
がでるシール他関連商品もお楽しみに!



ポストカード¥200(税別)
(120円切手が必要です)
シール¥300(税別)
(どちらも在庫限りです)

新商品や入荷情報などはホームページでもご紹介しています。
http://www.syabi.com/shop/shop.htm

4F | Library / 図書室



図書室では2003年3月末現在で約
27,000冊の写真・映像に関する図
書を所蔵しています。利用は無料です。
今回は、閲覧希望の多い写真集を
ご紹介いたします。

「写真よさようなら:森山大道写真集」 出版社:写真評論社 出版年/1972
「ダイアン・アールバス作品集」 出版社:筑摩書房 出版年/1992
「薔薇刑:細江英公写真集」 出版社:集英社 出版年/1963
※どれも絶版です。図書室では是非ご覧ください。

開室時間:午前10時~午後6時/休室日:毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

1F | Cafe / 銀座トリコロール



鑑賞後、気軽におくつろぎいた
だけるカフェが1階にあります。おす
すめはシナモンをきかせたできた
の自家製アップルパイ。アイス
クリームを添えて、コーヒーと一
緒に是非どうぞ。

▲季節限定セット
アップルパイ(アイスクリーム添え)とホットコーヒーのセット¥850-(税別)
◎1Fカフェ/直通03-3446-1803

東京都写真美術館のホームページは4月1日よりリニューアルしました。
新しいURLは・・・http://www.syabi.com/

東京都写真美術館の活動をご支援いただくため、
次の企業・団体に維持会員としてご入会いた
だきました。
(平成15年7月現在)

●特別維持会員

キャノン株式会社
東京電力株式会社
学校法人文化学園

株式会社資生堂
凸版印刷株式会社
株式会社リコー

●維持会員

朝日新聞社
朝日放送株式会社
株式会社イトーヨーカ堂
株式会社大林組
カシオ計算機株式会社
株式会社角川書店
カネボウ株式会社
キャノン販売株式会社
キリンビール株式会社
株式会社コーセー
株式会社ザ・アール
サントリー株式会社
清水建設株式会社
株式会社小学館
セイコー株式会社

アサヒビール株式会社
味の素株式会社
株式会社NTTドコモ
オリパス光学工業株式会社
鹿島建設株式会社
カトーレック株式会社
キッコーマン株式会社
協和発酵工業株式会社
株式会社講談社
コダック株式会社
サッポロビール株式会社
ジェイティービー印刷株式会社
株式会社集英社
松竹株式会社

セントラル警備保障株式会社
第一建築サービス株式会社
大日本印刷株式会社
株式会社電通
東海旅客鉄道株式会社
東京急行電鉄株式会社
株式会社東京ドーム
株式会社徳間書店
トヨタ自動車株式会社
日産自動車株式会社
日本写真芸術専門学校
日本大学芸術学部
日本ビルサービス株式会社
日本油脂株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
富士重工業株式会社(スバル)
株式会社フジテレビジョン
ペンタックス株式会社
株式会社堀内カラー
毎日新聞社
森ビル株式会社
ライオン株式会社

セイコーエプソン株式会社
ソニー株式会社
大成建設株式会社
株式会社竹中工務店
東亜建設工業株式会社
東京ガス株式会社
東京工芸大学
株式会社東芝
戸田建設株式会社
株式会社ニコン
日本アイ・ビー・エム株式会社
日本写真作家協会
日本テレビ放送網株式会社
日本放送協会
株式会社博報堂
株式会社ファーストリテイリング
富士ゼロックス株式会社
株式会社ベネッセホールディング
株式会社ホテルオークラ
本田技研工業株式会社
株式会社マガジンハウス
読売新聞社
株式会社ワコール

<五十音順>

※詳しくはHPをご覧ください。
http://www.syabi.com/Membership.html

日本の新進作家展

幸福論 On Happiness; Contemporary Japanese Photography

00

Appendix

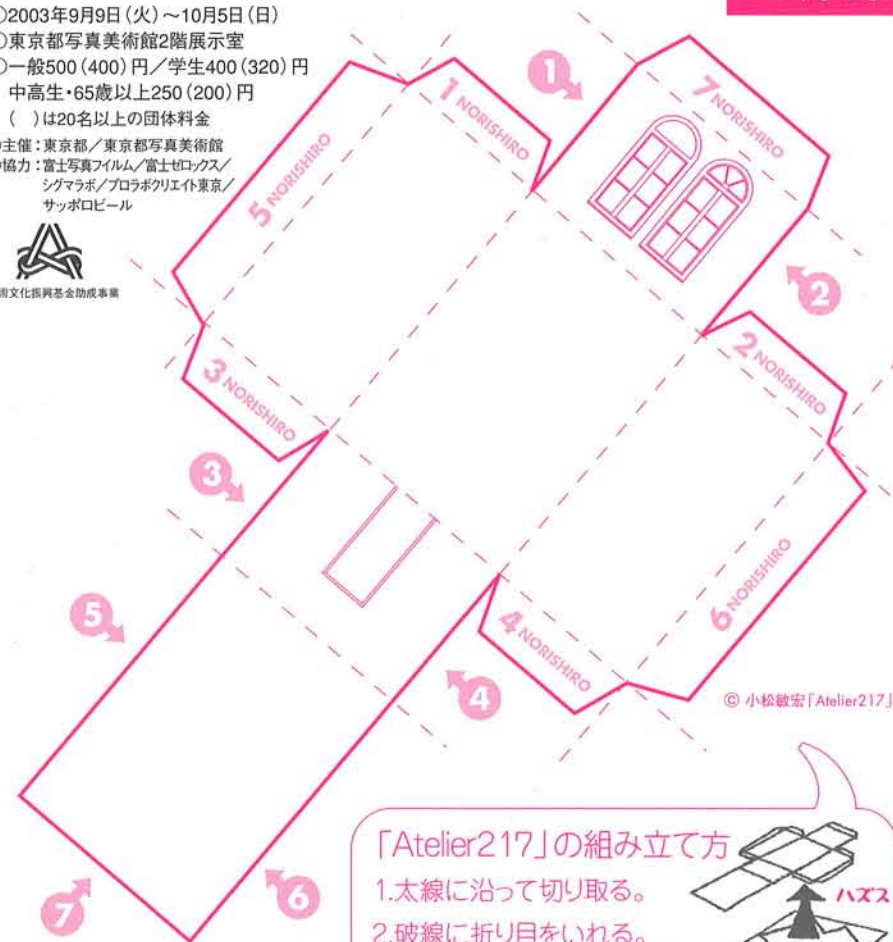
付録

蜷川実花／三田村光土里／小松敏宏

- 2003年9月9日(火)～10月5日(日)
- 東京都写真美術館2階展示室
- 一般500(400)円／学生400(320)円
中高生・65歳以上250(200)円
()は20名以上の団体料金
- 主催：東京都／東京都写真美術館
- 協力：富士写真フィルム／富士ゼロックス／
シマラボ／プロラボクリエイト東京／
サッポロビール



芸術文化振興基金助成事業



© 小松敏宏「Atelier217」

遊び方・・・

できあがったら、
eyes-39の4ページの
中央破線にのせてみよう。
※それぞれの側面に色を
つければあなたのオリジナル
ハウス「Atelier217」が
楽しめます。

「Atelier217」の組み立て方

- 1.太線に沿って切り取る。
- 2.破線に折り目をいれる。
※予めカッターの背で破線に沿って浅く
切り目を入れておくと折りやすくなります。
- 3.のりしろにのりを付ける。
- 4.同じ番号ののりしろをくっつける。

